

おおさか元気広場通信

令和元年 7月 23日

令和元年 7月 23日、豊能町立光風台小学校で企業プログラムを活用したおおさか元気広場が開催されました。

企業プログラムの活用でより豊かな学びに

今回は、不二製油株式会社とNPO法人放課後アフタースクールに来ていただき「大豆のおやつ（豆乳プリン）作り」に取り組みました。

はじめに、世界をとりまく人口問題や食糧問題についてのスライドを見ることにより、大豆の素晴らしさに気づきました。次に牛肉（動物性タンパク質）と大豆（植物性タンパク質）、それぞれの収穫までに必要なエネルギー（水の量）の比較を通して、大豆のエネルギー効率の良さを知り、食糧問題解決のカギとなることを学びました。

子どもたちは、「3年生の国語で学習した。」「すがたをかえる大豆や。」「大豆ってすごいな。」など、これまでの自分たちの学びを思い出し感想を発表していました。



いよいよ、おやつ作り

大豆への理解を深めたうえで、豆乳プリン作りに取り組みました。不二製油の方が作り方、気をつけるところなど、わかりやすくポイントで説明され、安心して取り組めるように工夫されていました。

また、必要な道具や材料はグループごとに準備されていました。



手を洗って、エプロン・三角巾・マスクを着け、調理スタートです。



どのグループも、「みんなで協力する」「道具・材料を大切に使う」という約束を守って、いきいきと取り組んでいました。



最後は、気づいたことや考えたこと、思ったことを振り返りシートに記入しました。

○子どもたちの感想

- ・大豆はあまり好きではなかったけど、今日の体験で大豆が少し好きになりました。
- ・地球エネルギーの水や食べ物を大切にしたいと思いました。
- ・大豆のことをよく知れてよかった。
- ・今日教えてもらった豆乳プリンはとてもおいしかったので、作り方を見て、夏休みに家族のために作りたいです。